

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度吉川市自立支援協議会
開 催 日 時	令和6年2月15日(木) 午後2時00分から 午後3時20分まで
開 催 場 所	吉川市役所204会議室
出席委員(者)氏名 (名簿順標記)	(福)吉川市社会福祉協議会 山崎 純子 (福)葎の里 互 竜輔 (福)彩凜会 星座 正俊 吉川市教育委員会 小川 良平 埼玉県立越谷特別支援学校 愛甲 悠二 埼玉県立三郷特別支援学校 小林 奈緒子 吉川市手をつなぐ育成会 福島 弘子 しらこぼと会 清水 八重子 点字サークルてん点 鈴木 喜美代 成年後見人 金井 玲
欠席委員(者)氏名	埼玉県草加保健所 埼玉県草加児童相談所 吉川市聴覚障害者協会 野口 宜伸
担当課職員職氏名	こども福祉部障がい福祉課長 程田 浩司 こども福祉部障がい福祉課障がい支援係長 薄田 千枝子 こども福祉部障がい福祉課障がい支援係副主査 互井 美香
会議次第と会議の 公開又は非公開の 別	1 開 会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 議 事 (1) 令和5年度吉川市自立支援協議会の活動報告について (2) 令和6年度吉川市自立支援協議会部会開催予定について (3) 障がい者虐待について (4) 令和5年度の障がい福祉課の取り組みについて 5 その他 6 閉 会 会議はすべて公開とする
非公開の理由 (会議を非公開にし た場合)	
傍 聴 者 の 数	なし

<p>会議資料の名称</p>	<p>資料1 令和5年度吉川市自立支援協議会 部会活動報告 資料2 令和6年度吉川市自立支援協議会部会開催予定 資料3 吉川市の障がい者虐待の状況 資料4 令和5年度の障がい福祉課の主な取り組みについて 参考資料1 障がい者数の推移 参考資料2 市の障がい福祉の状況</p>
<p>会議録の作成方法</p>	<p><input type="checkbox"/>録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/>録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/>要点記録</p>
<p>会議録確認指定者</p>	<p>小林委員、福島委員</p>
<p>その他の必要事項</p>	<p>なし</p>

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

1 開会

2 あいさつ

3 自己紹介

4 議事

(1) 令和5年度吉川市自立支援協議会の活動報告

事務局より資料1に基づき説明

委員) 今年度から正式な部会となったグループホーム部会では、お互いの施設を見学し、違いを知ることができ、また共通認識が図られた。部会の中で一番活気がある部会のように思う。来年度は利用者同士の交流会をやりたい、という話しも出ている。今後利用してみたい人にとってもよい機会となるのではないかな。

委員) 半年かけて子どもをグループホームにお願いした。まだ時期尚早かと思ったが、子どものためにも早い方がよいと思った。グループホームの利用など、知らない人もいるので、情報を伝えて欲しい。

委員) 事業所内で保護者から相談があったので、「相談支援を受けられるよ」と説明したが抵抗があるようだ。両親も年をとると頑なになってしまうようで、集団では話せるが個人だと抵抗があるのかと思う。

委員) グループホームへの入居について子どもがどう思っているのかと、親は思ってしまう。

委員) 理想的にはある程度準備をしてショートステイで慣れていく。両親に何かあったときに急遽利用をしよう、ということになるケースがある。グループホーム事業所に対する埼玉県の認可基準は厳しい。吉松消防も審査が厳しいので、新規参入はなかなか難しいのではないかな。

委員) 令和3年に策定した「ワークWORK」に肢体不自由や雇用率も盛り込んで欲しい。

委員) 合同就職面接会の結果は。

事務局) 障がい者求人枠に21名が面接に参加し、その結果、採用1名と聞いている。

(2) 令和6年度吉川市自立支援協議会部会開催予定について

事務局より資料2に基づき説明

質疑等なし

(3) 障がい者虐待について
事務局より資料3に基づき説明

委員) 施設従事者による虐待は、どうして虐待であると分かったのか。

事務局) ほかの障がい者との話しの中で発覚した。

委員) 通報があつて「虐待」であると判断するのは誰か。

事務局) 市が行う。県からアドバイスを受けることもある。

(4) 令和5年度の障がい福祉課の主な取り組みについて
事務局より資料4に基づき説明

委員) 障がい福祉新聞は広報に入っていたのか。点字などでも発行したのか。

事務局) 広報には入れていないがホームページには掲載している。音声ソフトが入っているので点字では発行していない。

委員) 障がい者計画を策定している年にも関わらず、これだけの事業に取り組んでおり、評価する。アート展の作品を計画の中に掲載しているのは素敵な取り組みだと思った。

委員) 屋内スポーツ大会のボッチャは、地域で取り組んでいるところも出てきている。今回、吉川団地のチームが、総合体育館への移動手段がなく、参加できなかった。場所なども検討してみてはどうか。

5 その他
なし

6 閉会

以上、会議の内容に相違ない事を証するため、ここに署名する。

令和 6 年 3 月 27 日

署名委員

小林奈緒子

署名委員

福島弘子